



慌ただしい1学期が終わり、サマースクールが始まりました。3年生にとって1学期は、朝課外がスタートして、これまで以上に早起きしなければならなかったり、授業も高校の内容に入り、宿題や小テストに追われて寝不足になったりと、3年生としての大変さを感じているのではないのでしょうか？しかし、この1年をどう過ごすかで、その先の高校3年間で有意義に過ごすことができるかが決まります。生活のリズムを整え、嫌なことを後回しにしないようにしましょう。週末の課題も、日曜日の夜にまとめてやるのではなく、計画的にこなしていくように心がけましょう。

## ■ クラスマッチ



先日クラスマッチが開催されました。生徒たちが企画運営し、どのクラスも勝利を目指して団結し、すごく盛り上がった素晴らしいクラスマッチでした。このクラスマッチを成功させるために裏方として頑張ってくれたみなさんもおつかれさまでした。この団結力を次は文化祭、体育大会、そして萌黄祭で発揮してください！

## ■ 入試情報

国立大学は入試改革の一環として、将来的に推薦・AO入試を拡大し、入学定員の30%を目標とする計画を打ち出しました。東京大学でも推薦入試が始まるなど、難関大学を中心に推薦・AO入試が拡大しています。

推薦・AO入試では、表現力と合わせて、次の2つの力を求められる傾向にあります。まず1つ目が「社会への視野の広さ」です。受験する学部・学科に関するテーマを中心に、普段から社会に広く深く興味・関心を持っているかを見極めようとしており、新聞やニュースで取り上げられるような社会的出来事については、自分及び社会の課題に結び付けて理解し、思考できる力が大切になってきます。2つ目が、「論理的な文章や非連続型の情報を読み解く力」です。大学入学後は多くの文献を読むこととなります。したがって入試では、論理的な文章を読み取る力や、グラフや図表、複数の資料から全体を把握しポイントを抽出する力が試されます。普段からニュースや新聞に深く接し、自分なりの視点を持って整理・理解しておく日々の積み重ねにより、これらの力が身につきます。一朝一夕では身につけません。